

実効性の高い計画のための検証を支援します。

各種訓練の支援

災害発生に備えて策定した各種計画が災害時に機能するためには、定期的な訓練を通じて計画内容を検証し、必要に応じて計画の見直し・改善を進める必要があります。当社では、様々な形式の訓練支援の実績を踏まえ、組織や計画の熟度に応じて、最適な訓練の企画運営と計画検証・改善を支援いたします。

◆ 机上訓練（災害図上訓練）

計画を策定したばかりで、訓練も初めてという場合には、災害時における各担当部門の役割の周知徹底や現状の問題点の洗い出しを目的とした「机上訓練」がおすすめです。

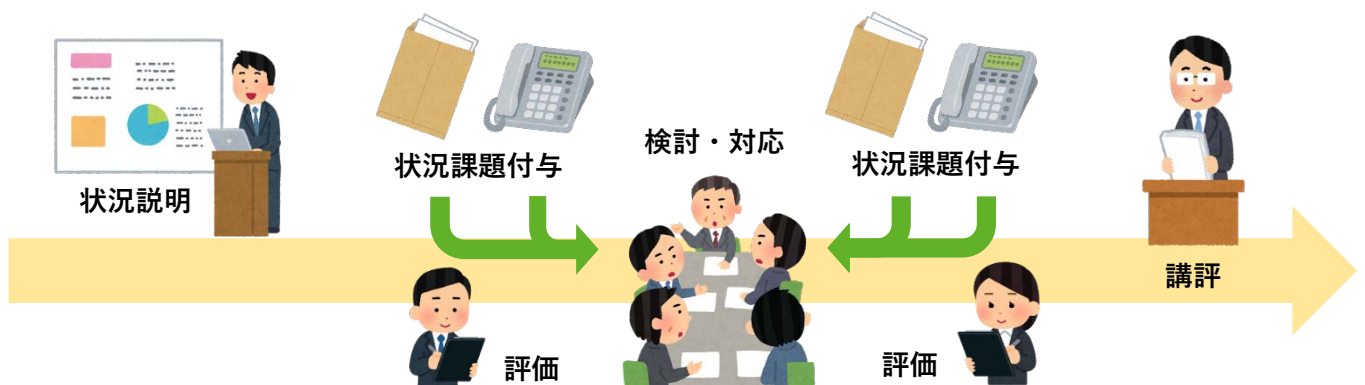
机上訓練は、災害対応部門ごとのグループ分けによるワークショップ形式で、コントローラー（講師）による状況付与や計画等の資料をもとに、部門ごとに与えられた課題について話し合い、回答をまとめ、検討過程で議論した現状の問題点などを全体に共有する流れで行います。



◆ ロールプレイング訓練

机上訓練により計画内容が充実し、職員の知識や対応力がレベルアップしたら、より実践的な災害対応を疑似体験する「ロールプレイング訓練」がおすすめです。

ロールプレイング訓練は、災害発生前後の時間の流れのなかで発生する様々な事象について、コントローラー（講師）がリアルタイムに課題付与し、プレイヤー（訓練参加者）が検討したうえで実際に対応（電話等による報告／資料作成など）する流れで行います。また、訓練に参加しない評価者が、訓練で検証したいポイントに基づいてプレイヤーの対応を評価します。



支援メニュー例

様々な計画に合わせた訓練の実施を検討します。
また、計画策定段階での課題抽出を目的とした訓練の実施も支援します。



災害対応連携訓練

災害時における各関係機関の連携促進のため、各機関の対応を共有するとともに、情報連絡・連携対応の内容を確認します

主な参加者

市町村・都道府県（関係部局）
国出先機関（河川・砂防事務所等）

BCP対応訓練

事業継続計画に基づき、災害初動対応と優先事業／重要業務の継続・早期復旧のための意思決定や資源確保等を確認します

主な参加者

行政機関、民間企業、各種団体等
（原則的には組織内で実施）

受援訓練

災害時受援計画に基づく災害時の応援機関との情報連絡や役割分担を確認します（計画策定のための課題抽出にも有効です）

主な参加者

市町村・都道府県（関係部局）
社会福祉協議会、NPO・団体等

支援内容のイメージ

対象災害・被害想定の設定

訓練シナリオの検討

訓練資料の作成

リアルタイム回復状況

訓練運営支援

評価・報告

訓練支援の基本的な流れ

① 訓練企画の検討

検証したい計画内容や組織の取組状況を把握し、訓練の基本形式と検証すべきポイントを検討します。

② 訓練資料の作成

検証すべきポイントを踏まえ、災害発生前後の流れにあわせた訓練シナリオを作成します。
その他、訓練スライドや状況付与票・課題付与票などの必要資料を作成します。

③ 訓練当日の運営

訓練当日に必要な人員を配置し、コントローラー／評価者として運営を支援します。

④ 訓練結果の報告

訓練の対応内容や評価を踏まえ、計画の見直し提案を含む報告書を作成・提出します。

